

Rikubetsu Town



Public Information No.673

2017



平成29年



～今月の表紙～

## 感謝の気持ちを込めて

陸別中学校卒業式終了後、生徒がお世話になった先生を胴上げした。(3月15日)

- ◇平成29年度町政執行方針
- ◇平成29年度教育行政執行方針
- ◇平成28年度陸別町教育振興賞

# 平成29年度 町政執行方針

## 「活力を取り戻す町づくり 大胆な発想の転換を図る」

陸別町議会3月定例議会において野尻町長から示されました「平成29年度町政執行方針」をお知らせします。

(内容は一部省略しております)

平成28年度に第5期陸別町総合計画及び陸別町人口ビジョン・総合戦略の見直しを行ったところでありますが、これらの各種計画や地方創生の観点から地域が

成長し、活力を取り戻すための町づくりの視点のもと、新しい公共の形成を目指した地域づくりと、ふるさと陸別町の活力ある地域の創生に向け取り組んで参ります。

今一度、町議会議員の皆さん並びに町民の皆さん、職員共々知恵と工夫を出し合って大胆な発想の転換を図って参ります。

また、人口減少の克服や高齢化を見据えた安全で安心な町づくりや、酪農業や林業などの基幹産業はもとより町内の産業全体の担い手の育成・確保や雇用対策、地域交通の維持と確保など、取り組むべき課題が多くあります。

さらに、地方交付税の算定においては「トップランナー方式」が導入されるなど、今後の削減が予想され、



厳しい財政運営を余儀なくされていく中、町民の皆さんが安心して安全に暮らせる町づくりを進めて参ります。

### 平成29年度 予算概要

平成29年度の陸別町予算の総額につきましては、60億7839万円で、前年度当初予算と比較しますと、3・39%、1億9924万円の増額、一般会計では45億5923万円で6・92%、2億9523万円の増額となる予算を計上致しました。

一般会計の地方交付税につきましては、国の地方財政計画等の動向を見極めながら、前年度の予算と比較して0・75%増額した21億7910万円を計上致しました。

臨時財政対策債につきましては、平成28年度当初予算額と比較し、6・9%減額した1億800万円を計上致しました。

また、今年度は財政調整基金、いきいき産業支援基金や公共施設等維持管理基金など3億7720万円を

取り崩し、地方債も5億4950万円を借り入れて収支のバランスを図ったところであります。

### 平成29年度 主要事業

#### 防災行政無線

#### (愛の鐘) 整備事業

平成28年度から5年計画により順次設備の更新をするもので、今年度はデジタル無線設備及び簡易中継局1基、屋外子局1基の更新を行います。

#### コミュニティバス

昨年11月から実証実験の期間として運行を開始しましたコミュニティバスについてですがこれまでに町民の皆さんからいろいろなご





意見を頂きましたので、4月から運行方法などを見直し、委託する事業者との連携を図り、安全を第一として、本格的な運行を行って参ります。

### 携帯電話の不感地帯の解消

#### 不感地帯の解消

作集・上陸別地区においては、現在も携帯電話が通信できない区域があります。この地区の携帯電話の不感解消を図るため、新たに移動通信用鉄塔を整備するために必要な経費を計上致しました。

### ふるさと納税

#### 促進事業

新年度において寄附を受け入れるシステム及び地元の商品などをお礼品として送付するシステムを整え、ふるさと納税を促進するために必要な経費を計上致しました。

### 移住・定住対策

当町では移住体験者の受け入れのため長期滞在型移住体験住宅を含む3棟を完備するとともに、移住者の

受け入れのため定住促進住宅6戸を北海道森林管理局十勝東部森林管理署と賃貸契約し、さらに移住産業研修センター8戸を新たに移住される方のための住宅として確保しており、一層、当町への移住につながるよう期待するところでです。



都市圏での移住定住促進の情報発信などにつきましては、昨年11月1日に株式会社エイデル研究所と協定書を締結し「陸別町東京事務所」を開設したところであります。

また、都市圏からの人材誘致などを目的として、昨年実施しました「新農林業人材発掘プログラム事業」につきましましては、継続して

実施致します。

新たに陸別町の定住人口の確保対策として、移住・定住する方の住宅取得、リフォームを奨励する、陸別町移住定住住宅建設等補助事業の実施のために必要な経費を計上致しました。

### 地域活性化推進事業

今年度も引き続き専門員を配置し、新事業の研究や地域ブランドの開発を進めて参ります。

また、りくべつチャレンジ・プロジェクトでは、今年度もミネラルウォーター開発事業として500mlの「陸別百恋水」を3万本委託製造し、引き続き陸別町のPRと町内外での販売強化を図って参ります。

薬用植物研究事業では、事業化に向けた調査研究と地元有志による組織化の検



討など、引き続き取り組みで参ります。

地域おこし協力隊員につきましては、商工観光推進員、新事業支援推進員、酪農支援推進員、商工支援推進員、産業振興推進員を雇用し、当町の産業振興の活性化を図って参ります。

### 保健福祉関係

当町の高齢化が進む中、高齢者が健康で明るく地域における生活を続けるために「高齢者等交通費助成事業」などを継続するとともに、介護予防・日常生活支援総合事業の実施や福祉協議会による透析患者の通院に係る移送サービス事業への支援、将来的に独居高齢者や障がい者の支えとなる成年後見支援事業などについて、引き続き推進して参ります。

防犯灯の改修事業によるLED化につきましては、今年度は緑町地区の26灯について引き続き設置して参ります。

昨年火災により焼失しました高齢者共同生活支援施設「福寿荘」につきましまして

は、地域のニーズに応じて居室を増やし、併せて消防設備の充実などを図った新たな施設を建築するために必要な費用を計上致しました。今後は、より安全な施設の管理運営体制を確保して参ります。

### 子育て支援関係

平成28年度に創設致しました出産子育て支援祝金制度や陸別保育所・子育て支援センターの運営、陸別保育所の多子入所に係る保育料の軽減、給食費の助成、保育ママ利用助成などの各種事業についても従来どおり進め、保育サービスの充実を図っていく所存であります。



子ども医療費助成事業につきましても、安心して子育てができる環境を築いていくために、満18歳までの入院・外来の自己負担分の無料化について、継続して実施していくための予算を計上致しました。

### 障がい者福祉関係

障がいのある人たちが総合的かつ計画的に必要なサービスを利用しながら地域生活が続けられるよう、社会参加の機会を確保し、共生社会を実現するための地域支援事業の充実を図っております。

また、社会福祉法人北勝光生会が実施する、利用者の高齢化に伴う身体機能低下の予防と冬期間の運動不足解消、職員の研修施設を兼ねた「みどりの園機能訓練棟」整備事業を支援するために必要な予算を計上致しました。

### 保健事業

町民の皆さんに明るく健康な生活を送って頂くため、引き続き各種健診の機会を確保し、受診率の向上を図

り、疾病の早期発見・早期治療につながるよう努め、あらゆる機会を利用して健康についての相談や指導について継続して参ります。

昨年、男性も対象とする制度の見直しを行った特定不妊治療助成事業につきましては、経済的負担の軽減を図るとともに、当町に産婦人科の医療機関がないため、妊婦の定期健診は町外の医療機関を受診せざるを得ない状況にありますので、継続して実施するために必要な予算を計上致しました。予防接種では、新たに、おたふくかぜワクチンとロタウイルスワクチンの接種について、独自助成を行うための経費を計上致しました。

### 雇用対策

町内季節労働者、短期労働者の雇用の安定化を図るために実施している町単独の緊急雇用対策事業及び町単独の雇用促進事業についても、町内の事業所等における雇用を促進させるために、引き続き必要な経費を計上致しました。

また、当町の基幹産業である酪農業・林業・福祉などにおける職場の人手不足を解消するため、「(仮称)陸別町産業担い手対策協議会」を設置して取り組んでいきたいと考えております。

### 農業関係

酪農畜産業は、地域産業の核として重点的に取り組む必要があります。牛ウイルス性下痢・粘膜炎(BVD・MD)の検査により持続感染牛の摘発・淘汰を行い、生産性・収益性の向上を図るため、陸別町酪農畜産クラスター協議会への支援を行います。また、経営安定のための

各種資金利子補給事業、新農業人育成事業などの農業施策についても、内容を充実させて継続して取り組んで参ります。

優良家畜導入支援事業につきましては、現行の事業は平成29年3月31日までとなっておりませんが、これを5年間延長し、必要な経費を計上致しました。

道営事業では、第2上陸別地区道営畑地帯総合整備事業(単独営農用水)が今年度から実施されるため、応分の負担金について予算を計上致しました。

次に、農畜産物加工研修センター関係であります。現在、ブランド開発によ



り「りくべつ鹿ジャーキー」を始めとする鹿肉を使用した製品や「りくべつ低温殺菌牛乳」、この牛乳を使った「りくべつミルクのおあづけプリン」などを販売しているところですが、引き続き地場産品の開発・販売を進めて参ります。

### 林業関係

町有林野管理事業につきましては、国有林分収林、事業の補助事業として整備を進めて参ります。さらに森林整備は地域雇用に大きく寄与しており、町の単独施策であります民有林造林促進事業や林業長期就労促進担い手対策事業、退職金



共済制度加入促進事業により林業従事者の所得増を図り、雇用促進対策として町が負担する事業を継続して参ります。

また、昨年町内で大きな被害が発生したカラマツヤツバキクイムシの対策につきましては、町有林でも対策事業を実施するほか、民有林造林促進事業に必要な経費を計上致しました。



森林の保全対策としては、平成31年度までの3年計画で弥生地区小規模治山事業を新たに着手するために必要な経費を計上致しました。

## 商工業の活性化施策

町内商工業者の健全な経営及び設備投資のための中小企業融資制度預託金、融

資制度保証料補給及び利子補給事業につきましては、経営の安定、商工業の振興を図るために継続して参ります。

昨年制定致しました陸別町小規模企業振興基本条例に基づく施策として、利子補給事業の一部を改正して実施するため必要な経費を計上致しました。

商工会が今年度も実施するプレミアム商品券発行事業につきましては、消費喚起と地域経済の活性化のため、額面に20%のプレミアムを付与することとして、必要な経費を計上致しました。

平成21年度から日産自動車株式会社への支援策として実施しております日産自動車購入助成事業につきましては継続して参ります。

## 観光関係

全国規模で知られるようになった本町の資源である「しばれ」を活かした観光イベント「しばれフェスティバル」は、今回が37回目となります。今後とも町民の皆さんのご理解とご協力を

いただき、更なる発展をするものと確信しております。また、観光協会が独自事業として取り組んでいる「ふるさと銀河線りくべつ鉄道まつり」につきましても昨年度に引き続き2日間の日程でのイベント開催が予定されております。

商工会が積極的に取り組んでいる旧ふるさと銀河線敷地内での列車等を活用した、ふるさと銀河線りくべつ鉄道は、商工会からの要望を踏まえ、今年度は3番線ホームの改修に必要な経費を計上致しました。

銀河の森天文台は、名古屋大学をはじめとする各研究機関と町における社会連



携に関する情報交換、事業協力及び交流活動を通して、地域振興の推進を図って参ります。また、スターライトフェスティバルや季節ごとの観望会など館長と協議のうえ、各種イベントを企画し、より多くの来館者が訪れ親しまれる天文台にして参ります。

## 道路関係

十勝オホーツク自動車道の小利別ー訓子府間につきましては、平成29年度中の完成が予定され、長年の懸案事項でありました陸別ー小利別間も着工されました。

今後も小利別ー訓子府間と陸別ー小利別間、両区間の早期完成と、陸別ー足寄間の凍結解除に向け、引き続き強く要望して参ります。

道々津別陸別線の下陸別・中陸別・止若地区の危険箇所線の線形改良等につきましては、工事など進められていくところでありますが、引き続き早期完成に向けて要請活動を行って参ります。

町道整備については、町道若葉4号線2号通り測量設計委託業務及び町道殖産



4号線、町道新町5号通り、町道川向伏古丹連絡線、町道通学道路の道路改良工事などに係る経費を計上致しました。

町道に架かる橋りょうにつきましては、昨年調査設計を行いました上陸別橋の補修事業に着工致します。

町道の除排雪につきましては、現在町内業者への委託業務により、多くの区間の除排雪を行うとともに、きめ細かな除排雪を実施しておりますが、除雪車輛につきましては除雪作業の充実を図るため、除雪専用車1台を購入するための経費を計上致しました。

街路灯の改修事業による

LED化につきましては、今年度は恩根内連絡線ほか3路線の街路灯15基について引き続き設置して参ります。なお、省エネルギー化のため、引き続き公共施設のLED照明への改修・導入も併せて進めて参ります。

### 河川改修関係

当町が管理する普通河川止若川、小利別川などの護岸補修工事などに必要な経費を計上致しました。

### 住宅整備関係

町営住宅整備事業につきましては、新町団地の1棟3戸の住宅建設及び外構工事、1棟4戸の住宅解体を実施致します。

また、若葉団地の住宅1棟16戸と第2新町団地の住宅2棟6戸の屋根防水工事、緑町団地住宅2戸へのユニットバス等設置、つつじヶ丘団地の雁木通路防滑工事、同じくつつじヶ丘団地の住宅3棟13戸の電気温水器の更新工事を実施致します。

### 消防・災害関係

昭和59年に購入致しまし

た消防団用消防車（小利別1号）につきまして老朽化に伴う車両の更新に係る必要な経費を計上致しました。



災害対策としましては、昨年の台風による水害や土砂災害を踏まえまして防災訓練を実施致します。また、

災害発生時に目視が難しい災害現場の情報収集に大変有効なドローンを購入するとともに、市街地における避難場所を周知するため、避難所看板の設置に係る必要な予算を計上致しました。

### 簡易水道事業

#### 公共下水道事業

簡易水道事業につきましては、町道新町5号通り配

水管布設替工事及び町道通学道路配水管新設工事、トマム地区配水管路地質調査測量設計、平成31年度まで継続して行う陸別浄水場ほか機器更新事業などに必要な経費を計上致しました。

下水道事業につきましては、平成9年度から供用開始しており、水洗化率は、90・2パーセントとなっております。

今年度につきましては、浄化センターの自動スクリーン破碎機及び脱臭ファン分解整備や施設内の照明器具のLED化、長寿命化のための機器更新工事などに必要な経費を計上致しました。

### 開町100年

#### 記念事業

明治35年、関寛翁が斗満に入植し本格的な開墾から本町の歴史が始まりました。

大正8年足寄外三村戸長役場から分村し、酷寒の地にて多くの先人の不屈の開拓精神とたゆみない努力により度重なる冷害、凶作にみまわれながらも大地に鍬を振るい、本町の基幹産業である農業への開墾を始めてから、平成30年には開町100年となります。

町民が参加する記念事業を実施するため、実行委員会的な組織を立ち上げ、準備を進めていきたいと考えております。



国においては、「経済の好循環が生まれている」としていますが、未だに地方にまでは十分波及しているとは言い難く、先行きについては依然として楽観できない状態にはありません。

従いまして、今こそ「未来への投資」のため、創意工夫と新たな視点での産業・保健福祉・教育などの各分野において、雇用の維持拡大を含めた積極的な施策に努めなければならぬと考えております。

課題も多く、今後難しい局面を迎えることも予想されますが、誰もが住みやすい安心安全な町づくりを行い、町民の皆さんと一緒に「小さくても清らかで輝きのある町」を目指して努力していく所存であります。

議会並びに町民の皆さんの一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。平成29年度の町政執行方針と致します。



# 平成29年度 教育行政執行方針

## 「ふるさととを学び、

## 未来を切り開く力を育む」

陸別町議会3月定例議会において野下教育長から示されました「平成29年度教育行政執行方針」をお知らせします。  
 (内容は一部省略しております)

昨年は、台風など大きな自然災害に見舞われ、地球全体の気候変動や温暖化が身近な問題であることを実感させられました。また、人工知能の活用が身近に便

利な機能として取り入れられてきている実感も増しております。これからの生活や働く環境に大きく変化が現れてくると予想されます。このような未知と不確実

な時代にこそ、前向きな人生観を育てる教育が求められております。その教育の原点は、「ふるさと」から始まっていくものであります。ふるさとの産業・文化を子どもたちに理解してもらい、陸別町の未来を切り開く力を育むことが大切であります。町ぐるみで学びあう生涯学習の充実に努めてまいります。

### 生涯学習の推進

生涯学習の推進につきましては、「学びあい・支えあい・郷土あい」をスローガンに掲げ、自らが学ぶと

ともに、その習得した知識や技能を活かし、町ぐるみで「きらり光るりくべつの子ども」を育む活動につなげてまいります。こうした活動の機会として「ふるさと教育」を推進しております。ふるさと教育は、地域の団体やサークル、企業や様々な階層の方々との協力のもと、多種多様な体験活動が行われており、子どもたちは体験を通じて社会性や規範意識を身につけております。

ふるさと教育とグローバル化は対峙する関係ではなく、家族を愛し、ふるさとを愛し、祖国の文化や伝統を愛する者こそ、他国の人々の思いや願いもよく理解できるものであり、ふるさと教育の推進は、まず地域を愛し、地域に学び、地域を胸張って語り、ふるさとを大切に子どもたちの育成を目標として推進しているところであります。

### 学校教育の推進

小・中学校の学習指導要領の改訂案が公表されまし

た。小学校が平成32年度から、中学校が平成33年度から順次実施されてまいります。全体として知識を教え込むのではなく、子どもが自ら問いを立て、多角的・多角的に考え、問題を解決する力を育てることを目指している内容となっております。移行期間を踏まえ適切に対応してまいります。今年度も「確かな学力の向上」、「豊かな心と健やかな体の育成」、「信頼される学校づくり」を柱とし、陸別町の特性を活かした「強い学校づくり」に取り組んでまいります。

「強い学校づくり」とは、「陸別の子は陸別で育てる」を柱に、教職員一人一人が地域とともに歩み、子どもたち一人一人の資質や能力に向き合い、学びの系統の視点に立った工夫と改善に取り組み、子どもたちの目が輝いている学校のことです。

### 確かな学力の向上

学校教育においては、言語活動を軸にしながら、考える力を育む取り組みが行



われております。

陸別小学校では「朝学習」と「朝読書」の実施のほか、

複数による指導を一部取り入れ、家庭における学習の時間の設定など、学習の習慣化を重点に取り組みます。

陸別中学校では「数学科の習熟度別学習や複数教員による指導」の取り組みや「朝と放課後の個別指導」により、学力の充実を図っています。

平成29年度全国学力・学習状況調査は、4月18日に予定されております。

子ども一人一人の学習の状況や課題について小・中学校の連続性を学校全体で共有し、授業及び学校改善に取り組むよう努めてまいります。

保護者に対しては、調査の結果を踏まえた課題と改善方を配布し、現状の理解と改善方針が反映されるよう努めてまいります。

家庭学習の定着を図るために、学校と家庭との学びの連続性の確保を図り、生活習慣の形成に努めてまいります。

## 豊かな心と

### 健やかな体の育成

道徳教育では、豊かな心を育てるために、学校全体で取り組みを推進し、道徳の時間の指導と各教科との関連を図った指導の在り方を工夫していくことがこれからの課題であります。

陸別の子どもたちは、児童生徒数が少ない中、みんなで協力して成し遂げる大切さを日常的に体験しており、学校にとどまらず地域の行事に積極的に参加し、そのふれあいの過程でコミュニケーション能力が養われ、達成感と自己肯定感が育っております。

いじめの問題については、日常から「いじめは人間として絶対に許されない」という学校の方針を明確に伝えるとともに、児童生徒がお互いにいけないことを感じあえる取り組みが重要であります。教師一人一人が、「いじめは起きているかもしれない」という意識を持ち、学校が児童生徒を守るという信頼関係を築き、「アンケート調査」のみに

頼ることなく、日頃の教育相談などを通じ、早期発見・早期対応を学校全体で取り組み、子どもたちが発するサインを見逃さないきめ細やかな対応に努めてまいります。

あわせてPTA活動を通して保護者同士の交流を深め、いじめが起らない環境を周囲から築いていくことが重要であり、これまでの取り組みを支援してまいります。

また、スマホなど情報通信機器の普及に伴う様々な影響が指摘されており、あわせて情報交換を行ってまいります。

「健やかな体」を育成するためには、スポーツの楽しさと達成感を味わうことができる体育学習の充実を努め、全国体力・運動能力等調査結果を基に体力・運動能力の向上の取組を継続してまいります。また、外で遊ぶ機会が少ないことから徒歩による登下校など日常における体力づくりの推進に努めてまいります。

達成度などを見極め、今年度も安全に十分注意を払いながら進めてまいります。

今年度も児童生徒の保護者や教職員に対し、町が実施するインフルエンザ予防接種補助制度の周知徹底を図り、集団感染の予防に努めてまいります。また、薬物乱用防止教室を開催し、健康面に対する正しい知識の普及に努めてまいります。

フッ化物洗口については、北海道歯科保健医療推進計画に基づき、陸別小学校において希望者に対し実施しており、今後も歯の健康増進に努めてまいります。

### 信頼される学校づくり

学校内においては、子どもたちの安全を第一に、危機意識をもって日常の点検を行うとともに、報告・連絡・相談が普段から励行されているかを確認し、情報を全体で共有していることが、信頼されることの基本であります。

学校は、校長の経営方針に基づき、教師個々の授業力の向上を図るとともに、教員となった原点到立ち、校内研修を深め、尊敬される教師を目指し、日々努力を積み重ねていくことが大切であります。

学校だよりの地域回覧や





地域参観日など情報公開に努め、各種行事や公開教育研究大会などに、地域の方々が参加しやすいよう取り組んでまいります。

また、学校評価の結果の分析及び公表を通して、保護者の思いや期待に応える授業づくり、学校づくりを進めるとともに、保護者や地域住民の方々に、学校運営の状況を周知し、地域に開かれた学校づくりを進めてまいります。なお、学校運営協議会については、小・中連携教育や学校評議員・PTAなどの活動と関連が深いことから十分な理解と現状に沿った対応が必要であり、今後、慎重に検討してまいります。

教員の研修については、校内における組織的な研修・研究活動を充実するほか、十勝教育研修センター研修講座等への参加、教育局指導主事の指導を受けながら、資質向上に向けて取り組んでまいります。

教職員の服務規律の保持につきましては、機会あるごとに注意を喚起しながら、交通違反や飲酒運転の根絶

など不祥事の未然防止について、指導の徹底に努めてまいります。

また、体罰については、根絶に向け教職員に対して指導を徹底してまいります。児童生徒の安全確保についてであります。

登下校時における児童生徒の安全確保につきましては、日頃の児童生徒に対する指導を始めとして、「通路の再確認」や「交通安全教室」を開催して指導の徹底を図っております。

また、小学校においては、校区支援ネットワークの取組に対し、市街地の全自治会からご理解をいただき、引き続き登下校時の街頭指導にご協力をいただいております。

子どもたちを地域の大人の目で見守り、各関係機関と情報の共有化を図りながら、安全確保に努めてまいります。

特色ある教育活動といったしまして、義務教育9年間を見通した「小・中学校連携教育推進事業」が継続して取り組まれているほか、平成26年度「小・中連携、

一貫教育実践事業」の指定を受け、小学6年生の中学校体験登校など実施しております。

小・中連携、一貫教育実践事業については、平成28年度で指定は終わりますが、今後、学習指導要領の改訂に伴う教育課程の編成を踏まえ、実践事業の成果と課題は、小・中学校連携教育



推進事業に活かしてまいります。

小学校と保育所の連携であります。小・中連携連絡会推進会議を開催し、小学校へ園児を招いての交流など実施しております。今年度も引き続き連携を深めてまいります。

中・高の連続性について

は、陸別中学校卒業生へのアンケートを実施しており、今後、活用を図ってまいります。

「土曜授業」につきましては、学校・家庭・地域の三者が連携し、役割分担しながら社会全体で育てるという土曜授業の理念が、陸別町が進めてきた小・中連携や地域連携の研究テーマと合致し、地域の皆様には「ふるさと教育」や「キャリア教育」の特別な日としてご理解をいただき、また

学校としても自主的な生徒会活動や生活リズムの確立など充実や改善に期待されるものとして公開し、実施してまいりました。平成28年度で指定は終わりますが、今年度も引き続き土曜授業の趣旨をご理解いただき地域の学校として愛されるよう実施していく方針であります。

特別支援教育及び発達支援につきましては、保護者及び関係機関との連携を図り、専門員の派遣とあわせ、学習支援員等の配置を行い、支援の充実に努めてまいります。

英語指導助手の招へいであります。グローバル社会に適應していくためには、自分の意見を伝えることができる人を育成する教育が必要と言われております。

そのため学習指導要領の改訂案では、小学校3年生から外国語に慣れ親しむ活動を導入、5年生からは、外国語科の教科へ格上げし、コミュニケーションを図るための基礎的な技能を身に付けることとしております。

直接英語圏の文化や価値観とふれながら、異文化を理解し、親しみを感じることでできる教育に期待されます。あわせてラコム市との交流の絆をつないでいく役割も果たしており、引き続き英語指導助手の招へいについて所要の予算を計上いたしました。

陸別中学校は、今年度、開校70周年を迎えます。70周年記念事業協賛会が設立され、「至誠の道は未来へつなぐ 友と学んだ70年」をテーマに準備が進められております。記念事業に対し所要の予算を計上いたしました。

## 社会教育の推進

社会教育の推進につきましては、第8期陸別町社会教育計画に基づき実施してまいります。

体験講座につきましては、「わくわく体験」や「水中生物講座」「ラフティング」など「りくべつ学」として、ふるさと教育との連携を進めてまいります。

社会教育講座「ヒップホップダンス教室」は、陸別町文化祭での発表を伴う成果発表型の体験講座であり、継続拡大に取り組みます。

生活体験講座につきましては、児童を対象に料理体験を中心に継続しておりますが、今後、家庭教育との連携を図りながら、子どもたちに寄り添った幅広い社会教育サポーターの人材の確保と家庭のニーズを把握し、参加しやすい内容に努めてまいります。

中学生等海外派遣事業は、中学校2年生を対象として9月に、冒険・体感inとうきょう派遣事業は、小学校6年生を対象として1月に実施する計画であります。

体験を通して生きる力が身につく成長に大きく寄与しているこの2つの事業は、陸別町ならではの研修事業であり、今後も継続してまいります。

「とかち家族だんらんノーテレビデー」につきましては、家族団らんの良い機会となつていくことから、今後もアンケートをとりながら継続してまいります。

公民館につきましては、「子どもの体験活動」「大人の学び」の拠点施設としての機能を充実させていくことを目標とし、社会教育活動の展示など可視化を目指してまいります。

新たな読書推進事業として児童から印象に残っている



る本や友達に読んでもらいたい本を紹介してもらおう「ぼくの・わたしのおすめ本」に取り組んでまいります。

児童保育所につきましては、平成27年度から対象児童を小学校6年生まで拡大しており、ほぼ定員の30名近くの入所となつております。今後も小学校や保育所と連携しながら内容の充実に努めてまいります。

高齢者教育につきましては、昨年、これまでの「ことぶき学級」を閉級し、新たに「りくべつことぶき大学」を創設しました。現在28名の方が登録されており、今年度も見学研修を主体に、外に出る機会やみんなで学ぶ場を増やしていく予定です。参加者の意向を踏まえながら内容の充実を図ってまいります。

## 文化の振興

文化芸術分野につきましては陸別町文化協会の活動を中心に「陸別町文化祭」や町民文芸誌「あかえぞ」の発刊、「ふるさと劇場」



の活動が継続して取り組まれております。

次世代への継承が課題となつておりますが、文化祭における児童によるよさこいやヒップホップダンスなどの出演やふるさと劇場における地元の音楽グループの参画など多世代交流や地元文化との協働による取り組みの広がりを支援してまいります。

## 文化財の保護

陸別町の文化財につきましては、関寛齋を始め、国指定史跡ユクエピラチャシ跡や町指定文化財、郷土資料など、地域資源の一翼を担っております。

昨年、中斗満郷土資料室の展示収納が概ね終了し、「ことぶき大学」の移動研

修として見学されるなど、今後はそれぞれの文化財の活用を図ってまいります。

関寛翁の顕彰活動につきましては、生誕の地東金市を始め、関寛翁の功績を顕彰する全国的な活動の広がりとともに、関寛齋資料館の来館にあわせ、旧関牧場施設周辺を訪れる人も増えております。

施設内に復元された当時をしのぶ建物が、昨年の気象被害により一部損壊したため、修復に対する助成について所要の予算を計上いたしました。

## スポーツの振興

スポーツは、心身ともに健康な生活を営み、人々との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成する上





で、不可欠なものであり、あらゆる機会や場所において、自主的かつ健康状態に応じて、スポーツを行うことができるように推進しなければなりません。

当町では、体育団体、各種サークル、自治会など地域の連携と交流を促進する施策を実行するとともに、スポーツ施設の適切な維持管理やスポーツを楽しむ機会を提供に努めてまいります。

町民スポーツレク大会は、節目となる第50回を迎えます。昨年は台風被害の影響で中止となりましたが、今年度は、好天に恵まれ町民の皆様が一堂に会し、健康と体力の増進と親睦が深め

られるよう、8月に開催をすることとしております。

スポーツを楽しむ機会の提供でありますが、教育委員会主催の「スポーツの集い」や各体育団体主催のソフボール、パークゴルフ、ミニバレーなどの各種大会にも幅広く町民が参加して楽しめるよう、各協会と連携、協力を努めながら実施してまいります。

また、年齢に応じた体力づくりを推進するために、町民向けの体力テストを実施してまいります。

今年度もスポーツ推進委員や体育連盟・スポーツ少年団、さらには保健福祉センターとの連携を図りながら、町民全員が生涯を通じてスポーツや健康づくりに親しめるよう、その環境を構築してまいります。

また、スポーツ振興基金については、運用益金を充当しスポーツ活動における全国、全道大会出場者及び各種指導者講習会などに助成しておりますが、近年の預金利率の低下により、運用益金が低い状態が続いているため、当該基金条例の

改正を提案しております。

## 給食・食育

給食事業は、地域の産業振興に寄与し、家庭愛をつなぎ、そして、食の大切さを学ぶ食育を推進するものであります。

食物アレルギーへの子どもたちへの対応や衛生管理を徹底し、安全で安心できる給食の提供を行ってまいります。

また、給食の内容としては成長に必要な栄養バランスがとれる多種多様な献立を作成し、地域の食材等も活用しながらおいしく楽しい給食を提供してまいります。



子どもたちに対する食育としては、食育授業や食育用圃場を活用した収穫体験などを通し、食に関する興味を深める取り組みを進めてまいります。子どもたちが郷土の恵みに対して、感謝の気持ちが育つよう推進してまいります。

保護者や地域に対する食育としては、主に給食、だよりを通じて給食及び食事についての情報提供を行ってまいります。また、地域の方に対して給食の試食会等を実施してまいります。

## 教育施設等環境整備

平成29年度における主な環境整備は次のとおりであります。

- ・教員住宅 新築1棟2戸（解体1棟2戸）
- ・小中学校校務用パソコンソフト更新（34台）
- ・小中学校児童生徒用パソコンソフト更新（43台）
- ・中学校インターネット無線環境整備
- ・公民館図書室LED化
- ・わかばパークゴルフ場排水整備工事



・タウンホール管理用備品の購入（椅子・テーブル）

「ふるさと教育」「キャリア教育」「りくべつ学」を通して、陸別町の豊かな自然環境・歴史と文化・産業基盤を活かした「地域教育力」を育み、新しい社会をつくりだす子どもたちの生きる力を町ぐるみで育てる陸別型の体験教育の醸成に努めてまいります。

これからも、学校、家庭、地域や各関係機関と連携を深め、教育行政を推進し、町民の付託に応えるよう努めてまいります。

町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。執行方針といたします。

# 平成28年度 陸別町教育振興賞

3月20日 今年度の陸別町教育振興賞表彰式がタウンホールで行われました。

今年度は、文化・スポーツの様々な分野から、個人の部21名、団体の部1団体7名の皆さんが表彰され、記念の盾が野下教育長から贈られました。

式では、野尻町長、本田町議会副議長がお祝いの言葉を述べ、受賞者を代表して高原真士人さん（陸中3年）が謝辞を述べました。受賞者は、次のとおり。（敬称略）

## 文化奨励賞（生徒部門）

高原 真士人（陸中3年）

第50回中学生の税についての作文  
北海道納税貯蓄組合連合会長賞

瀧澤 茉 由（陸中3年）

第50回中学生の税についての作文  
……十勝池田税務署長賞

## 文化努力賞（生徒部門）

鈴木 佳 純（陸中3年）

第59回十勝こども大会

絵画の部……入選

水間 千 夏（陸中3年）

第59回十勝こども大会

工芸・彫刻の部……入選

山本 如 月（陸中2年）

第31回中学生の税をテーマとした  
ポスター  
……十勝総合振興局長賞 銀賞

東 雲 叶 夢（陸中1年）

第59回十勝こども大会  
書道の部……秀作

佐藤 夕 花（陸中1年）

第47回全国書道コンクール  
中学ペン字部……優秀作

横山 暖 人（陸中1年）

第47回全国書道コンクール  
毛筆の部……特選



## 文化奨励賞（児童部門）

鈴木 瑛 太（陸小4年）

第59回十勝こども大会  
書道の部……特選

北村 隆 弥（陸小6年）

第48回全国学生書道展  
……特別賞二席

## 陸別リコーダー アンサンブルクラブ

石橋朱莉、佐藤雨音、角熊寛子、  
島野美優、坂東莉衣、平井佑奈、  
瀧口正悟

第31回全道リコーダーコンテスト  
小学校部門 合奏の部……金賞  
（第38回全日本リコーダーコンテ  
スト北海道代表として推薦）

## 文化努力賞（児童部門）

大 洩 倅 奈（陸小4年）

第59回十勝こども大会  
絵画の部……入選

瀧口 正 悟（陸小3年）

第59回十勝こども大会  
書道の部……秀作

遠藤 悠太郎（陸小1年）

第59回十勝こども大会  
工作の部……入選

清水 秋 里（陸小1年）

第59回十勝こども大会  
工作の部……入選

土井 将 汰（陸小4年）

第47回全国書道コンクール  
毛筆の部……特別賞

鈴木 ゆ あ（陸小1年）

第47回全国書道コンクール  
毛筆の部……特別賞

## スポーツ奨励賞（一般部門）

七 戸 政 則

（陸別町PG協会）  
パークゴルフ協会の役員として、  
設営管理・競技の普及振興・町民  
の健康増進に貢献

## ジュニアスポーツ奨励賞（児童部門）

村上 彩 那（陸小6年）

林 双 葉（陸小6年）

第8回西日本選抜女子学童野球岡  
山大会に北海道代表チームのメン  
バーとして出場

## ジュニアスポーツ努力賞（児童部門）

北村 隆 弥（陸小6年）

第28回全十勝スポーツ少年団水泳  
交歓大会  
小6男子50m自由形……第2位

坂東 莉 衣（陸小5年）

第28回全十勝スポーツ少年団水泳  
交歓大会  
小5女子50m自由形……第3位





文化奨励賞（児童部門）



文化奨励賞（生徒部門）



文化奨励賞（児童部門）



ジュニアスポーツ奨励賞（児童部門）



文化努力賞（児童部門）

# 受賞おめでとう ございます



ジュニアスポーツ努力賞（児童部門）



文化努力賞（生徒部門）



## 期待に応える演奏を 全国コンテストでの活躍を誓う

3月26日に東京都で開催される第38回全日本リコーダーコンテストに出場する陸別リコーダーアンサンブルクラブのメンバーが教育委員会を訪れ、メンバーを代表して石橋朱里さんが、「地域の皆さんや家族の期待に応えて、陸別らしい演奏をしたい」と全国コンテストへの意気込みを語りました。



音楽授業



パッチ授業



食育授業



町長講話



酪農業授業

# 先生は地域の皆さん

## 陸別小・中学校で土曜授業

2月25日 陸別小学校、中学校で地域の人材を活用した土曜授業が行われました。

小学校では、音楽と食育教育が行われ、音楽の授業では、町内で活動するバンド「バックヤードミュージック」(平林暁仁代表)が担当。児童は、同バンドの演奏を鑑賞したり楽器演奏を体験しました。食育の授業では、高橋星蘭栄養教諭が給食の人気メニューを紹介しながら食の大切さを伝えていました。

代表と有田勝彦さんが生徒を指導。2年生では昇段試験も行われ、4級に2人が合格しました。

2年生の酪農業の授業は、陸別町農協青年部が受持ち、多胡智基部長が、酪農業の経営内容を判りやすく説明し、その魅力を生徒に伝えていました。

3年生の授業では、野尻町長による講話が行われ、自らの体験談を伝え、生徒から将来の夢を聞くなど、高校受験を控えた生徒にエールを送りました。



# 町内初のバイオガスプラント完成

## (有)銀河牧場で4月から稼働予定

3月27日 町内利上の(有)銀河牧場に建設中だったバイオガスプラントが完成し、関係者に公開されました。

このバイオガスプラントは、家畜ふん尿からのバイオガスで発電し、同時に発電設備の排熱も利用するシステムとなっています。また、ガスを取り出したふん尿は、個体と液体に分離され、液肥や家畜の敷料などに再利用されます。

同牧場の東雲庄司社長は、「念願だったプラントが完成した。処理された液肥は匂いも少ないので安心して畑に散布できる」としています。



完成したバイオガスプラント(写真上)と設備について説明する東雲社長(写真右)



英語指導助手

クリスマスのコラム

No.18 最終回

素敵な思い出〜陸別の皆さんへの感謝



こんにちは、クリスマスです。今は3月、本当に幸せになります。ボクは嫌いな月はないと思っています。寒い1月や2月でも、冬の景色が見ることができるので好きです。ボクの友だちで寒さが苦手なため、1月や2月が嫌いな人はたくさんいます。ボクも寒いのは好きではありません。でも、とても寒くても、時が経てば暖かくなります。さらに、霜がついた樹木は太陽の光で輝いているのを見るのは格別だと思っています。これは、寒くないと見ることができない光景です。

特に北海道では3月が嫌いな友だちもたくさんいます。3月や4月は言ってみれば、どっちつかずのようです。何日かはとても暖かく、また何日かはとても寒い日があります。道路の雪は完全に解けていても、突然、雪の嵐が起る日もあります。とは言っても私は3月が大好きです。たとえ、雪が降っていて、外が寒くても、晴れていてさわやかな日があります。鳥や動物たちも長い眠りから覚めて、外に出てきます。カケスは好きな動物です。冬の始まりから見かけるようになる鳥です。3月が好きなほかの理由としては、卒業シー

ズンだということ。去年、ボクは日本で初めて中学校の卒業式を経験しました。その時の感想は前に書いたのですが、ここでは言いませんが、今でも卒業式に向け、生徒や先生たちが準備をしているのを見ると、またワクワクしてきます。

卒業式の準備をしているのを見ると、とても好奇心をそそります。とにかくボクが学生だったときは全然違うものです。日本の卒業式はとても尊敬に値するもので、たいへん重要な儀式だということがわかりました。たくさん生徒とお別れしなければならぬのは悲しいことですが、楽しみなことでもあります。卒業する生徒には輝かしい未来が待っています。未来は、ときどき何が起るかかわらず、怖いものだったりします。でも、これから卒業する陸中の生徒は、間違いなくこれからの将来をうまく切り抜けることができると思っています。また、保育所5歳児や小学6年生の卒業式も楽しみにしています。たくさん変わることがあり、たくさん挑戦することがあると思います。卒業する子どもたちに言いたいと思います。

卒業おめでとう！あなたたちとご両親はともすばらしいです。

ボクは、3月31日にカナダに帰ります。このことをお話しするのはとても勇気が必要で、このすてきな町を後にするのはとても悲しいことです。陸別のみなさんはもったいないくらいに優しい、敬う心、寛容さを持ってボクに良くしてくれました。自分の一生の中でこんなにもありがたく、あたたかい経験はこれからもないでしょう。短い期間でしたけれど、ボクの陸別で作った思い出は、これからの人生にずっと心の中にある続けるでしょう。この町を去るのには、とっても悲しい。

カナダに帰るとすぐ100万人の都市に戻ることにありますが、このような変わらぬ愛情というものは経験しないでしょう。もちろん、帰国したら家族がいて、友達もいて、温かく迎えてくれると思います。でも、ボクを迷わせるほどの注目はされないとはいけません。本当のことを言うと、ボクはそんなに我を張らないので、陸別のみなさんは本当のボクよりも良い人だと思っているかもしれません。そうだとすると、すてきな思い出を作ってくれたすばらしいみなさんが、もうこれから会えないと思うと何よりも悲しいです。

すべての先生、生徒たち、一緒に働いたみなさん、上司の方々、顔見知りになった方、みなさんがどれだけボクの生活を良くしてくれたのか、

本当に言葉に置き換えられないほどのです。みなさんはボクの生活を輝かせてくれて、一生忘れることができない方々ばかりになってしまいました。JETプログラムには、およそ5000人の外国語指導助手がいて、プログラムには参加していない外国人も何千人といます。ボクはその中でも一番幸運だったと最大の確信をもって言えます。これは、たびたび言っていることですが、陸別は日本で一番寒い町ですが、ここに住む人たちは一番温かい、これは根本的に真実だと思っています。

次の英語指導助手の先生は、ボクよりもずっと良い先生だと思っています。それはともかく、ボクは心の底からみなさんに「ありがとう」と言いたいです。

陸別の生徒のみなさん…あなたたちには、とても輝かしい未来がある。みなさんの未来にとても期待しています。

保護者、先生、一緒に働いた方々、町民、そしてお友達のみなさん…本当にお世話になりました。これから会えないと思うと本当に悲しいです。さようなら、ありがとうございしました。(クリストファー・ブラウソフ)





**3/10** 第31回全道中学生の税をテーマとしたポスターに陸別中2年の山本如月さんが十勝総合振興局長賞（銀賞）を受賞しました。山本さんは、教室でクラスメイトの拍手の中、賞状と記念品を受け取りました。



**2/22** ふれあい昼食会が保健センターで開かれ、総務省が行う行政相談制度について、釧路行政評価分室担当者と秋山行政相談員から説明がありました。参加者は、日頃困っていることなどを相談していました。



**3/15** 陸別中学校第70回卒業式が行われました。卒業生21人は、式見校長から卒業証書を受け取り、3年間の思い出を胸にお世話になった先生や在校生、家族に感謝の気持ちを伝えていました。



**3/9** 人権教室が陸別小3年生を対象に行われました。人権擁護委員の平林委員と向井委員が、紙芝居をとおして友達を思いやる気持ちの大切さを伝え、カルタで楽しく人権擁護について学びました。



**3/18** 全国コンテストへ出場する陸別リコーダーアンサンブルクラブの壮行演奏会を兼ねた第8回定期演奏会がタウンホールで開かれ、コンテストで演奏する「プレイフォード組曲」など全13曲を披露しました。



**3/9** 今年度の北海道給食調理コンクールで優良賞を受賞した鹿肉みそラーメンが、学校給食に登場しました。児童は、おいしいと言いながら勢いよく麺をすすり、満足な表情を見せていました。





3/27 平成28年度陸別保育所卒園式が行われました。卒園する園児19人は、卒園証書を受け取って、感謝の言葉と将来の夢を元気に発表。在園児や先生、家族が紙吹雪で卒園を祝いました。



3/24 陸別小学校第107回卒業式が行われました。卒業生14人は、保護者や在校生らが見守る中、森校長からしっかりと卒業証書を受け取り、6年間の思い出が詰まった校舎に別れを告げました。

新発売

えびすかぼちゃのポタージュスープ

材料に陸別産の「えびすかぼちゃ」と「りくべつ低温殺菌牛乳」を使用し、濃厚でクリーミーな味に仕上げました。商品パッケージには、陸別小学校児童が描いたイラストを採用しています。

価格：390円(税込)  
 内容量：160g  
 販売場所：道の駅ほか  
 問合せ：(株)陸別町振興公社  
 ☎27-2012



消費生活相談室から

〜かみちゃんです〜

第48回

消費生活  
 専門相談員

上村正子

☆旅行シーズンです 知っておきたい情報お知らせ

桜のたよりも聞かれる季節になりました。春には、まだちょっと遠い北海道ですが、新学期を迎えて心が弾みます。これからの季節は、旅行に出かけるご家庭も多いことと思います。インターネットで航空券も宿も手配できるので、とても便利になりました。

でも、「ネットで申し込む旅行のトラブル」多いんです。役場産業振興課の職員が、トラブル事例の研修を受けてきました。報告を聞くと、知らないことがいっぱいありました。ぜひ、皆さんにもお知らせしたいと思います。

☆インターネットで予約した旅行に関するトラブルにご注意を

一度予約した旅行をどうしてもキャンセルしなければならなくなったことはありませんか。たとえば、飛行機や鉄道など、予約もして支払いも済ませただけ、旅行日の予定が合わなくなったことはありませんか。

そんなときはやむなくキャンセルするしかありません。しかし、予約変更の条件や取消手数料などは、チケットの種類によって様々です。中には払い戻しが出来ないものもあります。

こんなときに航空会社などに「払い戻しが出来ません」と言われても、消費者としては、「旅行にも行ってないのに何で!」と思うかもしれません。それでも、各社の規定・規則によって定めることができるものもあり、一般的にみてかけ離れて高額でない限り不当な請求とは言えないようです。

契約の時には、「規約に同意頂けたか」と確認の欄が必ずあり、それにチェックを入れなければ契約を成立させることが出来ません。ただどうしても、規約は細かい文字で長々と書いてあっても読む気が起きませんよね。しかし、そこにはキャンセルについてや違約金など重要な情報がたくさんあるので、今度からは少し気をつけて見てみると思わぬ決まりがあるかもしれません。

ぜひ計画から帰宅後までずっと楽しい旅行にして下さい!

消費生活専門相談員による相談窓口は、月2回開設しています。4月の開設日は13日と27日です。

# 「ことぶき大学」の受講生を募集しています

## 新年度の「ことぶき大学」も移動研修・地域学を中心に活動します！

昨年度から「ことぶき大学」がスタートしました。これまでの「ことぶき学級」の内容を一新し、移動研修を多く設定しています。

大学の講義は全8回で、このうち移動研修が4回含まれます。今年度の研修内容は引き続き「十勝を学ぼう」と題して陸別と十勝のことを学ぶ予定です。ひがしもこと芝桜公園、帯広動物園、神田日勝記念館と福原美術館などの研修のほか、北見市にみんなで映画を見に行く「北見に映画を見に行こう」も好評につき継続実施を計画しています。

「ことぶき大学」は「みんなで」「家から外に出て」学ぶことを第一に、そしてみんなで雑談をしながら地域の生活課題を見つけていくことを目標に掲げています。

教育委員会では、「ことぶき大学」の登録の申込みを受け付けています。65歳以上の方でしたら誰でも参加できますので、お誘い合わせのうえ、ぜひ申込みをして下さい（教育委員会 ☎ 27-212123 まで）。たくさんの方の参加をお待ちしています。

回	区分	内容	日程(予定)
1	講話	始業式・生活課題の整理	5月9日(火)
2	移動研修	ひがしもこと芝桜公園	5月23日(火)
3	移動研修	帯広動物園	7月11日(火)
4	移動研修	神田日勝記念館・福原美術館	9月
5	交流	十勝東北部高齢者学びの集い	10月
6	移動研修	北見に映画を見に行こう	11月14日(火)
7	講座	高齢者の栄養と健康について	12月12日(火)
8	講座	高齢者福祉講座・終業式	2月13日(火)

### 公民館新着情報

#### ◇ 一般図書

- バラ色の未来……………真山 仁
- ついに、来た……………群 ようこ
- 騎士団長殺し 第1部・第2部……………村上春樹
- 蜜蜂と遠雷……………恩田 陸
- 星をつける女……………原 宏一
- 姥捨て山繁盛記……………太田俊明
- 紙のピアノ……………新堂冬樹
- 臨終の七不思議……………志賀 貢

#### ◇ 児童図書

- ネコの家庭教師……………南部和也、さとうあや
- バクのバンバン、船にのる……………ポリー・フレイバー、クララ・ウリアミ
- ドールハウスはおぼけがいつばい……………柏葉幸子、ひらいたかこ
- ずるいコウモリ……………蜂飼 耳、杉崎貴史
- 日本のお祭り……………竹永絵里
- どんまい！こめごろう……………よしなが こうたく
- とらさんおねがいおきないで……………ブリッタ・テッケントラップ
- いすにすわってたべなさい……………平田昌広、平田 景

#### ◇ CD

- 「シングル」
- グリーンボーイズ……………グリーンボーイズ
- EMMA……………NEWS
- 「アルバム」
- ALL SINGLES & New Beginning……………GREEN N
- サムネイル……………AKB 48

#### ◇ DVD

- HIGH & LOW THE MOVIE
- 超高速！参勤交代 リターンズ
- 青空エール

※本の貸出期間は3冊2週間です。





## 第23回 日産カップ 陸別歩くスキーの集い 春を感じ39人が汗を流す

参加者による記念撮影（写真上）  
緩やかな登り坂が続くコース前半  
（写真右）  
休憩ポイントの様子（写真下）



3月12日 今回で23回目となる日産カップ陸別歩くスキーの集いが、日産自動車株式会社北海道陸別試験場で開催されました。この日は天候にも恵まれ、町内外から39人が参加。滑走距離が8kmに設定された特設コースは前半に上り坂が続ぎ、暑さで上着を脱ぐ参加者も見られました。中間地点には休憩ポイントが設けられ、参加者は遠く大雪山系の山並みを眺めながらコーヒーや百恋水で喉を潤していました。清水町から初参加の梶幸雄さんと桂子さん夫婦は、「気軽に参加できる雰囲気の大会で良かった。コースも風景も最高で楽しく滑ることができた」と感想を語りました。

皆さん  
▶Aブロック優勝の若葉1号の皆さん  
▶Bブロック優勝のイカセルセカイの皆さん



## 第18回 町民フロアーリング大会 10チーム51人が真剣勝負

2月23日 第18回町民フロアーリング大会が陸別中学校体育館で開催されました。今大会には、10チーム51人が参加。5チームずつの2ブロックに分かれ対戦し、優勝を目指しました。上位入賞チームは次のとおり。

Aブロック  
優勝 若葉1号  
準優勝 若葉3号  
第3位 下陸別B

Bブロック  
優勝 イカセルセカイ  
準優勝 新町1区  
第3位 下陸別A

< 4月 >

陸別町の子育て支援情報

【問合せ先】  
保健福祉センター ☎27-8001

日	曜日	行 事 等	子 育 て 支 援 関 係	担 当
1	土			
2	日			
3	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
4	火			
5	水			
6	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
7	金	陸別保育所 入所式 9:30～		
8	土			
9	日			
10	月	ならし保育期間 12日まで	自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
11	火			
12	水			
13	木	平常保育・給食・午睡始まり	親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
14	金			
15	土			
16	日			
17	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
18	火			
19	水			
20	木	2計測（保育所）	親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）、妊婦・乳幼児相談（保健センター）	保健福祉センター
21	金			
22	土			
23	日			
24	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
25	火			
26	水			
27	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
28	金	おたんじょう会（保育所）		
29	土	● 昭 和 の 日 ●		
30	日			

※自由あそび（月曜日）・親子リズムあそび（木曜日）は午前中の開催です。

◇子育て支援センターから◇

- 乳幼児とその保護者が自由に利用することができる「子育て親子ひろば」を開設しています。子どもたちの交流はもちろん、お父さん・お母さんの子育て情報を得る機会に、是非ご利用ください。  
日時：毎週 月～金曜日 午前9時30分から 場所：保健センター内（トレーニング室の隣）
- 妊婦・乳幼児相談は、歯科相談にも対応します。（歯科衛生士常駐）  
歯や歯並びのことでご相談がありましたらお気軽に声をかけてください。

ASHORO

足寄から

あなたも足寄町に  
足跡を残してみませんか

足型工房では、足寄町の名前にちなみどなたでも、何度でも足型を取ることができます。採取した足型は、国道沿いやあしよる銀河ホール21前などに敷設されます。

旅行の記念や家族との思い出作りに、ぜひご利用ください。

期 間 4月29日(土)～10月31日(火)

時 間 午前10時～午後4時  
※定休日・時間外でも1週間前に予約いただければ対応可能です。

料 金 3,000円

詳 細 足型工房 ☎25-7233

HONBETSU

本別から

義経の里本別公園の遊具をご利用ください

義経の里本別公園内のポート・ゴーカート等の有料遊具が4月から運営を開始します。ご家族連れで、ぜひ本別公園に遊びに来てください。

期 間 4月15日(土)～10月9日(月)

運 営 日 土・日  
※4月22日(土)～5月8日(月) および  
7月、8月は毎日営業

時 間 4月～6月 午前10時30分～午後4時30分  
7月・8月 午前9時30分～午後4時30分  
9月・10月 午前10時30分～午後3時30分

料 金 ポート 200円/30分  
ゴーカート コース1周  
200円/1人乗り  
300円/2人乗り

バッテリーカー 50円

詳 細 本別公園「義経の館」 ☎22-4441



# 健康コーナー 225

## ☆予防接種

【担当】  
保健福祉センター  
保健師 菅原 育子

予防接種には、乳幼児期の各種予防接種のほか、季節性インフルエンザの予防接種等、様々な予防接種があります。

昨年4月から、「日本脳炎予防接種」が北海道においても開始となり、さらに10月から、1歳未満の乳児に「B型肝炎予防接種」が定期化されました。

ようやく日本においての予防接種は、他の先進国レベルに追いついたと言われています。



今回は改めて、予防接種とは何かについて、その必要性について、お伝えしたいと思います。

する病気の重さに違いがある訳ではなく、定期接種も任意接種も重要なワクチンです。

そのうち定期接種には「A類疾病」と「B類疾病」があります。

「A類疾病」は、人から人に伝染することによるその発生とまん延を予防、また、かかった場合の病状が重篤になり、もしくは重篤になるおそれがあることから発生とまん延を予防するために定期的に行う必要があるとされ『社会防衛』の意味があります。そのためA類には接種にあたり個人に努力義務が課せられています。

「B類疾病」は個人の発病またはその重症化を防止し、併せてこれにより、そのまん延予防に資することを目的として、定期的に行う必要があるとされています。B類については努力義務は課せられていません。

感染症の話題で記憶に新しいのは、昨年8月頃、国内で麻疹が流行したことで

す。感染者が大きな「ンサー」に行き、2次感染が危惧されました。幸い若い世代の参加が多く、その年代の多くは麻疹の予防接種を受けていたことで、感染は拡大しませんでした。

前述したように予防接種は『社会防衛』の役割を果たします。

しかし、予防接種を受けたくても受けることができな方も存在します。生まれつき身体が弱い等の理由で予防接種を受けることができない赤ちゃんもいるのです。その赤ちゃんの命を守るため、周囲の者が予防接種を受けるのが集団免疫の考え方です。



一方で、予防接種には副作用があります。

接種部位の発赤や腫れ、発熱などが代表的なものです。まれに重篤な副反応（ショックやけいれん、脳

症、後遺症をもたらすもの等）もあります。例えば、MR予防接種だと、重篤な副反応は、0.001%、10万人に1人に起こることになります。副反応に備えて、救済制度があります。

個人の予防だけでなく、集団予防についても考えて頂き、副反応についても理解したうえで、予防接種を受けるかどうかを、選択して頂きたいと願います。

### 日本脳炎予防接種のお知らせ



平成28年4月から、北海道においても日本脳炎予防接種を実施しています（A類疾病）。対象者は、3歳以上20歳未満の方です（90月以上〜9歳未満の方を除く）。

接種対象者には案内を送付していますが、接種を希望される方は、連絡願います。

保健福祉センター  
☎2718001

## 建築確認申請書の提出について

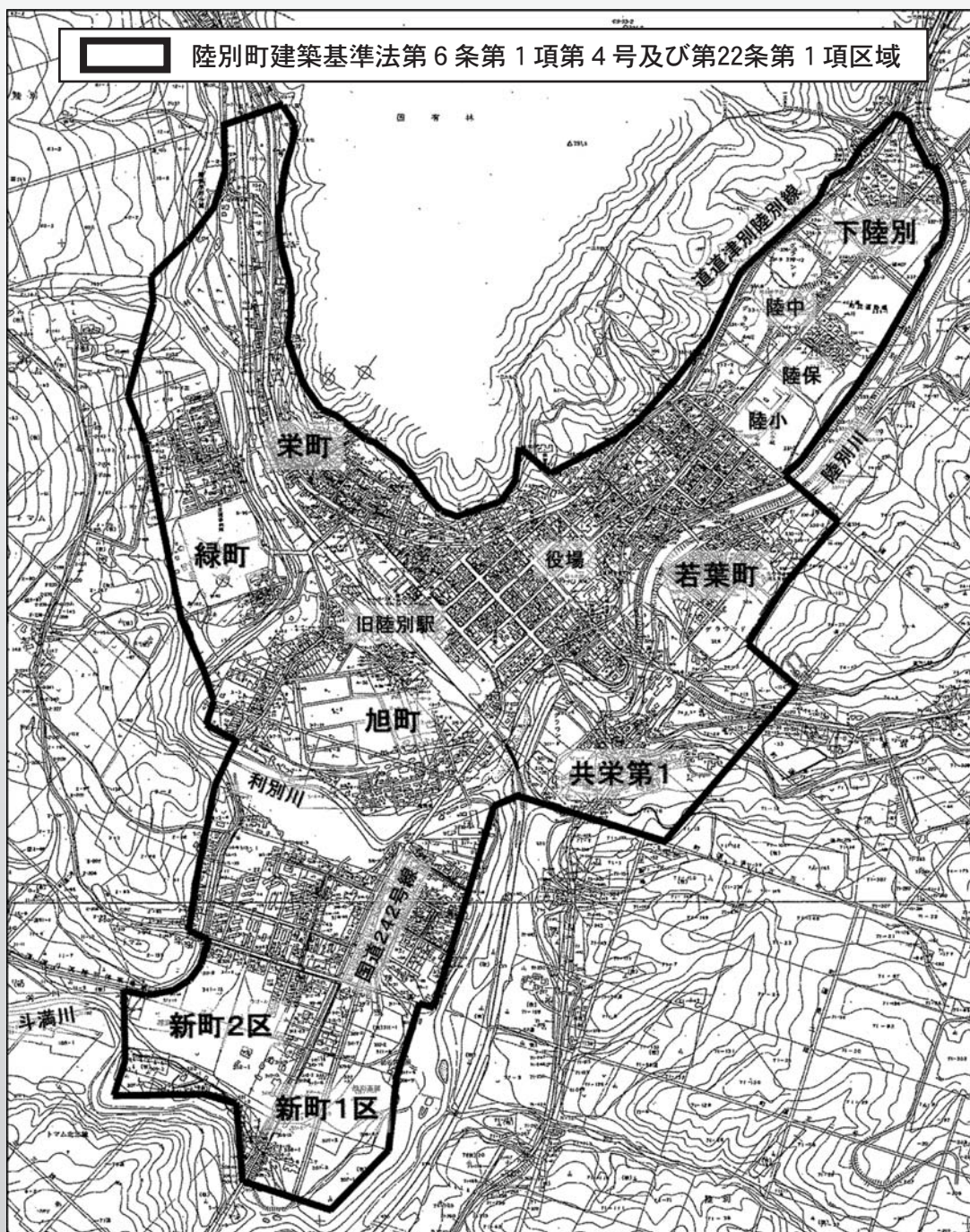
陸別町では下記図面で示す区域において建築基準法第6条第1項第4号により建築物の新築・増改築を行う際には建築確認申請書及び建築工事届が必要となります。なお、当該区域外でも下記のような建築物は建築確認申請書又は建築工事届が必要となります。

(例) ・100㎡を超える特殊建築物

- ・木造3階建て以上又は500㎡を超えるなどの建築物
- ・木造以外で2階以上又は200㎡を超える建築物

くわしくは下記担当までご連絡ください。

建設課 建築担当 ☎ 27-2141 内線224





町民課からのお知らせ

## 紙パック製品の分別について



※容器部分もプラスチックの例



最近、紙パック製品にプラスチック製の注ぎ口の付いたもの多く見られるようになりました。

プラスチック部分と紙パック部分の分別が必要となりますのでご協力をお願いいたします。

ご不明な点は、町民課国保衛生担当までお問い合わせください。 ☎27-2141 内線114

### ※注ぎ口のみがプラスチックの例



### エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣料乾燥機の処分には「リサイクル料金」が必要です

- ①新しい製品に入れ替える場合は、購入するお店で
- ②購入したお店がわかる場合は購入したお店で
- ③購入したお店がわからない、営業していない、引越等により遠方にある場合は、町内の協力店で引き取っていただけます。

陸別町大通 (有)小田電気商会 ☎27-2505

※料金については、処分依頼先にお問い合わせください。

## 日本一寒い町を祝しポスター寄贈



陸別町で撮影されたパナソニック寒冷地エアコンのCMに出演した俳優の西島秀俊さんからサイン入りポスターが町に寄贈されました。

この寄贈は、日本一寒い町を証明した論文が発表されたことを祝い、同時にCMのキャッチコピーである“日本一寒い「陸別町」が認めたエアコン”も証明されたことを記念したものです。

ポスターは、役場庁舎、道の駅、コミュニティプラザ・ぷらっとに掲示されています。

## 薬用植物栽培マニュアルが完成



平成26年度から町が実施してきた薬用植物の研究栽培の管理記録等を基に栽培方法、栽培技術などを整理した栽培マニュアルを作成しました。このマニュアルは、役場総務課で閲覧することができます。

今後も引き続きデータの集積と解析を行い、より充実したマニュアルを作成することとしています。

問合せ 総務課企画財政室チャレンジプロジェクト担当 ☎27-2141 内線215

情報  
INFORMATION

## 人権擁護委員の委嘱

平成29年4月1日付で法務大臣から人権擁護委員を委嘱されました。

人権擁護委員 児玉将機さん

人権擁護委員は、不当な差別やプライバシーの侵害、いじめの問題など身近な相談窓口として地域に密着した活動を行っております。お気軽にご相談ください。

## 陸別町内の農地の賃借料情報

平成21年の農地法改正により、従前の「標準小作料制度」が廃止されました。

また、改正された農地法第52条により、農業委員会が農地の保有及び利用の状況、借賃等の動向などの情報の提供をすることが明記されましたので、地域の実勢の賃借料の情報を提供いたします。

平成28年1月から12月までに締結（公告）された農地の賃貸借における賃借料水準（10アール当たり）は次のとおりとなっています。

地目	畑（普通畑）	地域	陸別町全域
平均額	2,800円	最高額	6,000円
最低額	700円	データ数	130件

※データ数は、集計に用いた筆数である。

※金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。

問合せ 陸別町農業委員会

☎27-2141 内線121

## 妊娠・出産したことで職場で嫌がらせを受けていませんか？

妊娠・出産したこと、育児や介護のための制度を利用したこと等に関して、上司・同僚が就業環境を害する言動（ハラスメント）があってはなりません。

事業主は、ハラスメントを防止するための措置を講ずることが義務となっていますので、ハラスメントがあった場合は、職場の人事労務の担当者に相談しましょう。相談窓口や相談相手がいない場合は、一人で悩まずに北海道労働局に相談してください。

問合せ 北海道労働局雇用環境・均等部指導課

☎011-709-2715

## 北海道マラソン2017 特別企画参加者募集

平成29年8月27日（日）に開催される北海道マラソン2017で、昨年好評だった「道内全市町村からランナーを選出する特別企画」が引き続き実施されることになりましたので、陸別町代表となる参加者を募集します。

参加種目 フルマラソン：42.195km  
ファンラン：11.5km のいずれか

参加条件 陸別町に居住していること

※フルマラソンの場合は、大会当日満19歳以上の男女で5時間以内に完走できる方。

※ファンランの場合は、大会当日満16歳以上の男女で1時間45分以内に完走できる方。

募集人員 1名 ※申込多数の場合は抽選

参加料 無料

※交通費や宿泊費等の費用は、参加者の負担となります。

申込期限 平成29年4月28日（金）

申込み・問い合わせ 教育委員会社会体育担当

☎27-2123

## 平成30年度採用(前期日程) とかち広域消防事務組合消防職員の募集

平成30年4月1日採用予定の消防職員を募集します。

申し込みの前に、必ず試験案内で受験資格と申込方法を確認してください。試験案内は、4月17日（月）から消防局総務課、十勝管内各消防署と帯広市役所1階総合案内で配布のほか、とかち広域消防事務組合のホームページで確認できます。

受験区分 大学卒、短大卒、救急救命士

試験日程 1次試験 6月3日（土）

試験内容 1次試験 一般教養試験、適性試験

試験会場 とかち広域消防局庁舎ほか  
（帯広市西6条南6丁目3番地1）

※受験資格、採用人数、2次試験以降の日程は試験案内で確認してください。

申込み 5月8日（月）～5月15日（月）までに試験案内の採用申込書と郵便はがきを同封の上、消防局総務課人事給与係（消防局庁舎3階）に持参または郵送。

問合せ とかち広域消防局総務課人事給与係

☎0155-26-9121

## 確定申告が間違っていたときには

確定申告書を提出した後で計算誤りなど申告した内容に間違いがあることに気付いた場合は、訂正することができます。また、確定申告をしなければならないのに確定申告を忘れていた場合は、最寄りの税務署にできるだけ早く申告するようにしましょう。

— 税に関する情報は、国税庁ホームページへアクセス [www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp) —



# 平成28年度 陸別地区簡易水道の水質検査結果について

水道法で定められている検査項目全てにおいて水質基準値に適合していますので、安心してご利用できます。

平成29年度の陸別町水道水質検査計画を策定しました。ご覧になりたい方は役場2階建設課へお越しください。また、陸別町のホームページにも掲載しています。

平成28年8月に行った全項目(51項目)水質検査結果  
陸別地区簡易水道 浄水(採水場所:陸別町給食センター)

番号	項目名	基準値	結果値
1	一般細菌	100集落/mL以下	0
2	大腸菌	検出されないこと	不検出
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/L以下	0.001未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.2
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1mg/L以下	0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下	0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下	0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.52
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.006
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.007
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.004
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.001
30	プロモホルム	0.09mg/L以下	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	0.005未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.02未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下	0.005
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	3.3
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.005未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	4.4
39	カルシウム、マグネシウム等	300mg/L以下	15.4
40	蒸発残留物	500mg/L以下	45
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下	0.0005未満
46	有機物(TOC)	3mg/L以下	0.5
47	PH値	5.8以上 8.6以下	6.9
48	味	異常でないこと	異常なし
49	臭気	異常でないこと	異常なし
50	色度	5度以下	1未満
51	濁度	2度以下	0.1未満

※水質検査機関:帯広市上下水道部水質検査センター

# 町職員人事異動

4月1日付発令 ※( )内は前職名  
[町長部局]

阿部 博▷会計管理者、出納課長兼務  
(出納課主幹)

芳賀 均▷会計管理者兼出納課長を解く

佐藤 壽一▷産業振興課主幹  
(産業振興課主任主査)

瀬藤 知幸▷町民課主任主査(町民課主任)

村田 拓也▷産業振興課主任主査  
(産業振興課主査)

本間 希▷産業振興課主任主査  
(町民課主任主査)

[教育委員会]

角谷 亮輔▷教育委員会主任(産業振興課主任)

辻本 一貴▷教育委員会主事

(保健福祉センター主事)

[消防署・陸別町職員併任]

青木 健▷陸別消防署主任(陸別消防署主事)

中村 圭佑▷陸別消防署主事(陸別消防署主事補)

[新採用]

依田 大樹▷町民課主事

多胡 佳祐▷保健福祉センター主事

鹿野 まなみ▷保健福祉センター保育士

長屋 紘嘉▷産業振興課主任

三浦 弘丈▷地域包括支援センター兼保健福祉センター主任

退職(3月31日付発令)

[町長部局]

朝日 大二▷町民課参事

那須野 香織▷総務課主事

斉藤 美代▷保健福祉センター保育士

宮本 朱美▷保健福祉センター主任

佐々木 奈津子▷診療所主任

[教育委員会]

鈴木 稔▷教育委員会主査技手

干場 真理▷教育委員会主任

石村 恭美▷教育委員会保育士

# 交通事故の損害賠償でお困りの方へ

自動車事故の被害にあわれ、示談をめぐる損害賠償の問題でお困りの方へ、弁護士が中立・公正な立場で当事者間の紛争解決のお手伝いをします。

被害者ご本人に損害賠償問題の法律知識がなく、交渉に不慣れでも安心です。

弁護士費用は無料です。まずは、電話で予約をお願いします。

問合せ 交通事故紛争処理センター 札幌支部

札幌市中央区北1条西10丁目

札幌弁護士会館4階

☎011-281-3241

# 銀河の森コテージ村からのお知らせ

## 〈3月24日現在 コテージ予約状況〉

予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認下さい。

○余裕あります ●満室です △予約が入ってます ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL 27-4040 FAX 27-4041)

4月	コテージ 予約状況	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	6人用	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	△	○
	10人用	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

5月	コテージ 予約状況	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	6人用	△	△	●	●	●	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10人用	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 町民のうごき

うぶごえ	沼田 崇 <small>たかし</small> くん	直俊 <small>あき</small> さん	3・7	新町2区
	多胡 福七 <small>ふくとし</small> くん	智基 <small>とも</small> さん	3・16	上登良利
けっこん	(菅井 亮 <small>あきら</small> さん)	2・22	緑町	
	(本寺 亜友美 <small>あゆみ</small> さん)	2・22	元町	
	(池田 翔吾 <small>あきむ</small> さん)	3・4	東1条2区	
おくやみ	(田中 理沙 <small>りさ</small> さん)	3・4	東1条2区	
	(佐々木 勇一 <small>ゆういち</small> さん)	3・21	新町1区	
	(大井 ちあきさん)	3・21	北見市	
おくやみ	村松 清伯 <small>きよはく</small> さん	77歳	2・25	栄町
	大谷 義雄 <small>よしお</small> さん	87歳	3・10	栄町
	伊藤 五郎 <small>ごろう</small> さん	91歳	3・11	共栄第1
	村上 律子 <small>りつこ</small> さん	74歳	3・17	共栄第1
	山崎 ヒデ子 <small>ひでこ</small> さん	90歳	3・22	新町2区

### ご厚意

ご寄付ありがとうございます

#### 陸別町への寄付

□丸茂哲也さん(北見市)から展示用にガラス彫刻3点が寄付されました。



#### 社会福祉協議会

ボランティアセンター

#### (愛情銀行)への寄付

□石谷麗子さん(下陸別)から社会福祉協議会に3万円が寄付されました。  
□陸別カラオケクラブから社会福祉協議会に5万円が寄付されました。  
□木田高さん(共栄第2)から社会福祉協議会に5万円、陸別老人クラブに3万円が寄付されました。



### 町の人口・世帯数 29.2.28

人口	2,495人(-2)
男	1,263人(-2)
女	1,232人(±0)
世帯数	1,345戸(-3)

### 友好町民の会 298人(前年同月比+15人)

ホームページアドレス <https://www.rikubetsu.jp/>

### 運転免許更新時講習日程

月	会場名	種類	日	曜日	時刻	月	会場名	種類	日	曜日	時刻
4月	本別中央公民館	一般	5	水	10:00	5月	本別中央公民館	一般	10	水	10:00
		優良	5	水	11:30			優良	10	水	11:30
		違反	19	水	10:00			初回違反	10	水	13:00
4月	足寄町民センター	優良	13	木	14:00	5月	足寄町民センター	優良	18	木	14:00
		一般	13	木	15:00			一般	18	木	15:00

※本別警察署で更新手続きを済ませてから受講して下さい。

4月1日現在  
交通事故死ゼロ  
925日

## 春の全国交通安全運動 4月6日(木)～15日(土)